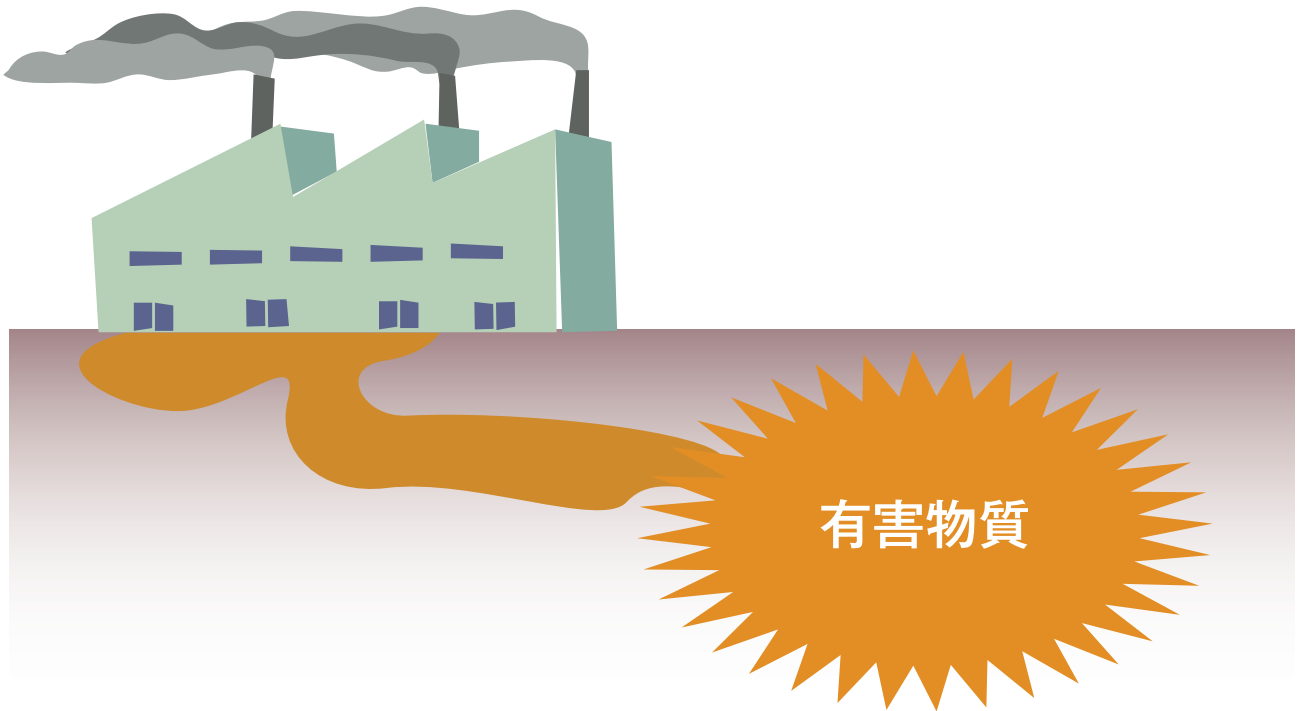


2

土壌汚染とは？

土壌は、水や空気と同じように、私たち人間を含んだ生き物が生きていく上で、なくてはならないものです。土壌は、地中にある生き物が生活する場であり、土壌に含まれる水分や養分が、私たちの口にする農作物を育てます。

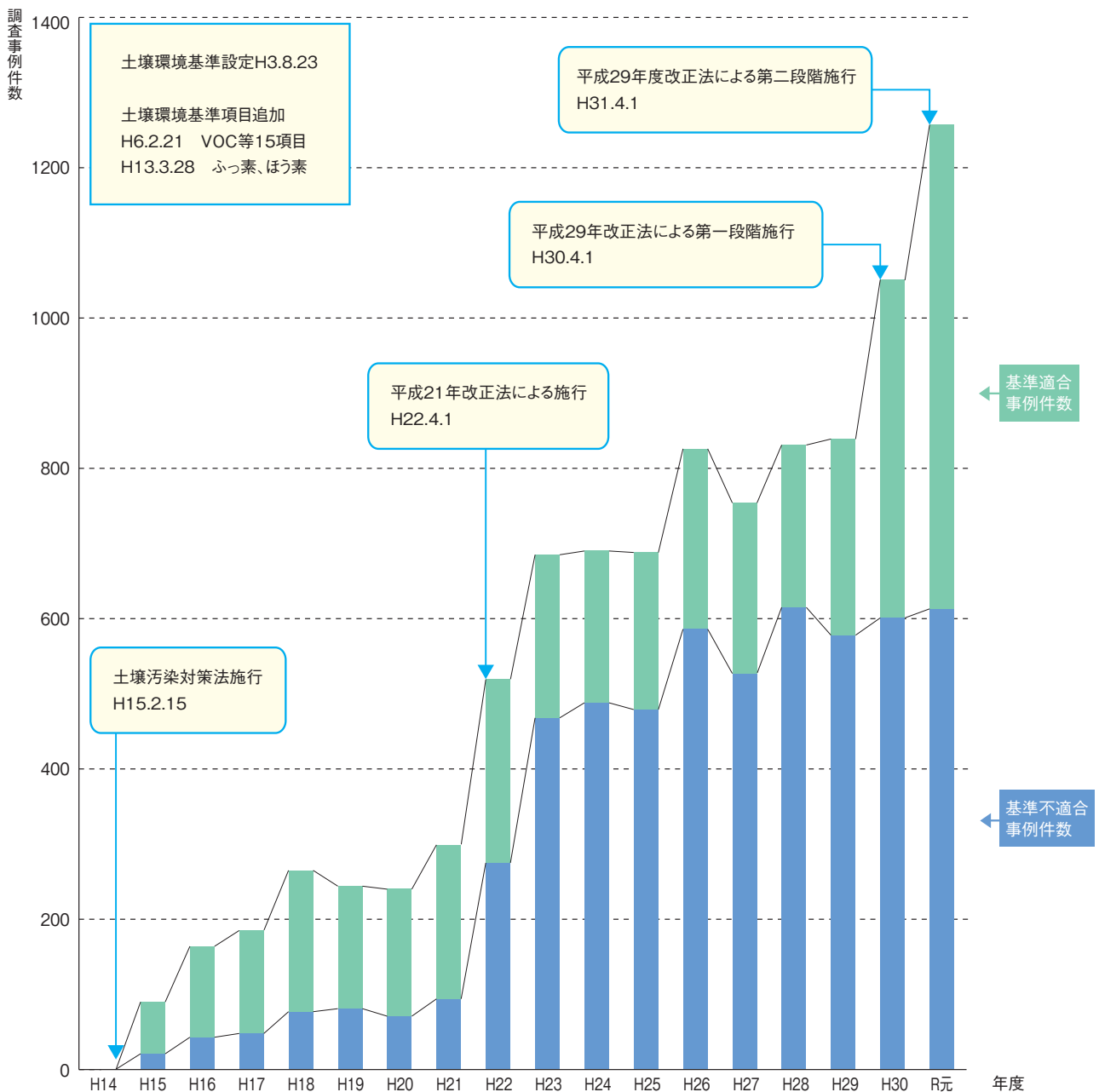
土壌汚染とは、こういった働きを持つ土壌が人間にとって有害な物質によって汚染された状態をいいます。原因としては、工場の操業に伴い、原料として用いる有害な物質を不適切に取り扱ってしまったたり、有害な物質を含む液体を地下にしみ込ませてしまったりすることなどが考えられます。また、土壌汚染の中には、人間の活動に伴って生じた汚染だけではなく、自然由来で汚染されているものも含まれます。



人間の活動などに伴って生じた有害物質が土の中にたまっている。

都道府県等が把握した土壌汚染の調査の件数は年々増えており、土壌汚染が見つかる件数も増えていきます。

年度別の土壌汚染判明事例件数（土壌汚染対策法の対象となったもの）



（出典）「令和元年度土壌汚染対策法の施行状況及び土壌汚染調査・対策事例等に関する調査結果」